# 令和5年度

可児市水道事業会計決算書

自 令和 5 年 4 月 1 日 至 令和 6 年 3 月 31 日

可 児 市

## 目 次

# 可児市水道事業会計決算書

1.	令和5年度	可児市水道事業決算報告書 ——————	1
2.	令和5年度	可児市水道事業損益計算書 ——————	5
3.	令和5年度	可児市水道事業剰余金計算書 —————	7
4.	令和5年度	可児市水道事業剰余金処分計算書(案) ————	7
5.	令和5年度	可児市水道事業貸借対照表 —————	9
可见	見市水道事	業会計決算附属書類	
1.	令和5年度	可児市水道事業報告書 ————————————————————————————————————	13
	(1) 概 況		13
	(2) 工事		15
	(3) 業務		17
	(4) 会 計		18
2.	令和5年度	可児市水道事業キャッシュ・フロー計算書 ———	21
3.	令和5年度	可児市水道事業収益費用明細書 —————	23
4.	令和5年度	可児市水道事業固定資産明細書 —————	27
5.	令和5年度	可児市水道事業企業債明細書 ——————	29

可児市水道事業会計決算書

# 1. 令和5年度可児市

## (1) 収益的収入及び支出

収 入			
	予		算
区 分	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項 の規定による支出額に係る 財源充当額
第1款 水道事業収益	2, 771, 000, 000	7, 638, 000	0
第1項 営業収益	2, 281, 704, 000	0	0
第2項 営業外収益	387, 903, 000	0	0
第3項 特別利益	101, 393, 000	7, 638, 000	0

支出					
		予		算	
区 分	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	地方公営 企業法 第24条第3項 の規定によ る 支出額
第1款 水道事業費	2, 423, 000, 000	7, 638, 000	0	0	0
第1項 営業費用	2, 388, 178, 000	0	0	△ 4, 085, 000	0
第2項 営業外費用	31, 422, 000	0	167, 000	4, 085, 000	0
第3項 特別損失	400, 000	7, 638, 000	1,000	0	0
第4項 予備費	3, 000, 000	0	△ 168,000	0	0

# 水道事業決算報告書

(単位:円)

	額						(
合	計	決	算	額	予算額に比べ 決算額の増減	備	考
	2, 778, 638, 000		2, 704,	650, 108	△ 73, 987, 892		
	2, 281, 704, 000		2, 218,	939, 616	△ 62, 764, 384	(うち、仮受消費	梵榮 200,720,954円)
	387, 903, 000		392,	882, 393	4, 979, 393	(うち、仮受消費	·税等 63,334円)
	109, 031, 000		92,	828, 099	△ 16, 202, 901	(うち、仮受消費	7税等 8,201,269円)

(単位:円)

		額										(十四・11)
小	盐	地方公営 企業第2 26条第2 項のよる によ越額	合	計	決	算	額	地方公営企 業法第2 26条第2 項の規定 よる 繰越額	不	用	額	備  考
2, 43	80, 638, 000	0	2, 430,	638, 000	2, 3	14, 711,	260	0	115,	926,	740	
2, 38	34, 093, 000	0	2, 384,	093, 000	2, 2	71, 001,	118	0	113,	091,	882	(うち、仮払消費税等 136,271,027円)
3	85, 674, 000	0	35,	674, 000		35, 672,	267	0		1,	733	(うち、確定消費税等 34,084,100円)
	8, 039, 000	0	8,	039, 000		8, 037,	875	0		1,	125	(うち、仮払消費税等 493,062円)
	2, 832, 000	0	2,	832, 000			0	0	2,	832,	000	

## (2) 資本的収入及び支出

収入	予		S F		
区分	当初予算額	補正 予算額	小計	地方公営企業 法第26条の 規定による 繰越額に係る 財源充当額	継続費逓 次繰越額 に係る財 源充当額
第1款 資本的収入	119, 000, 000	△ 25, 700, 000	93, 300, 000	0	0
第1項 負担金	61, 653, 000	△ 25, 700, 000	35, 953, 000	0	0
第2項 補助金	57, 347, 000	0	57, 347, 000	0	0

支 出		予		 算		
区分	当初予算額	補正 予算額	流用 増減額	小 計	地方公営企業 法第26条の 規定による 繰越額	継続費 逓次 繰越額
第1款 資本的支出	826, 000, 000	△ 24, 477, 000	0	801, 523, 000	254, 000, 000	0
第1項 建設改良費	816, 602, 000	△ 24, 477, 000	0	792, 125, 000	254, 000, 000	0
第2項 償還金	3, 876, 000	0	0	3, 876, 000	0	0
第3項 国庫補助金等返還金	5, 522, 000	0	0	5, 522, 000	0	0

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額476,277,564円は、当年度分消費税及び地方消費税 資本的収支調整額39,138,291円並びに過年度分損益勘定留保資金437,139,273円で補てんした。

(単位:円)

額						(+1)	4/
合 計		決。第	算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備	考	
93, 300,	000	138,	519, 759	45, 219, 759			
35, 953,	000	81,	172, 759	45, 219, 759	(うち、仮受消費税等	253, 300円)	
57, 347,	000	57,	347, 000	0			

(単位:円)

額		翌年	度 繰	越額		(
合 計	決 算 額	伝先20米の	継続費 逓次 繰越額	合 計	不用額	備  考
1, 055, 523, 000	614, 797, 323	366, 500, 000	0	366, 500, 000	74, 225, 677	
1, 046, 125, 000	610, 921, 596	366, 500, 000	0	366, 500, 000	68, 703, 404	(うち、仮払消費税 等51, 167, 736円)
3, 876, 000	3, 875, 727	0	0	0	273	
5, 522, 000	0	0	0	0	5, 522, 000	

## 2. 令和5年度 可児市水道事業損益計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:円)

4	$\overset{\sim}{\hookrightarrow}$	<del>-11/-</del>	1[17	<del>}(-</del>
1	B	兼	収	益

(1) 給水収益 1,950,078,423

(2) その他の営業収益 68,140,239 2,018,218,662

2 営業費用

(1) 浄水費 1,095,359,991

(2) 配水費 155,728,206

(3) 給水費 42,362,293

(4) 業務費 88,958,994

(5) 総係費 37,906,824

(6) 減価償却費 712,526,013

(7) 資産減耗費 1,887,770 2,134,730,091

営業損失 116,511,429

### 3 営業外収益

(1) 受取利息及び配当金 4,139,572

(2) 長期前受金戻入 382, 143, 384

(3) 資本費繰入収益 3,875,727

(4) 雑収益 1,239,149

(5) 他会計負担金 1,421,227 392,819,059

#### 4 営業外費用

(1) 支払利息 1,421,227

(2) 雑支出 1,034,263 2,455,490 390,363,569

経 常 利 益 273,852,140

5	特	別	利	益
$\sim$	1.3	/ 3 3	.11	ш

<ul><li>(1) 過年度損益修正益</li><li>(2) その他特別利益</li></ul>	5, 713, 730 78, 913, 100	84, 626, 830	
6 特 別 損 失			
(1) 過年度損益修正損	6, 077, 713		
(2) その他特別損失	1, 467, 100	7, 544, 813	77, 082, 017
当 年 度 純 利 益			350, 934, 157
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			0
当年度未処分利益剰余金			350, 934, 157

# 3. 令和5年度 可児市水道

(令和5年4月1日から

		資 本 金	資本剰余金			
			国庫補助金	県補助金	受贈財産評価額	
前往	年度末残高	12, 502, 287, 988	1, 562, 000	10, 187, 000	262, 665, 744	
前	年度処分額	353, 454, 283	0	0	0	
議	会の議決による処分額	353, 454, 283	0	0	0	
	資本金への組入	353, 454, 283	0	0	0	
	建設改良積立金への積立	0	0	0	0	
処	分後残高	12, 855, 742, 271	1, 562, 000	10, 187, 000	262, 665, 744	
当	年度変動額	0	0	0	0	
当	年度純利益	0	0	0	0	
当	年度末残高	12, 855, 742, 271	1, 562, 000	10, 187, 000	262, 665, 744	

## 4. 令和5年度 可児市水道事業剰余金処分計算書(案)

(単位:円)

			(単位:円)
	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	12, 855, 742, 271	274, 414, 744	350, 934, 157
議会の議決による処分額	350, 934, 157	0	△ 350, 934, 157
資本金への組入	350, 934, 157	0	△ 350, 934, 157
			(繰越利益剰余金)
処分後残高	13, 206, 676, 428	274, 414, 744	0

# 事業剰余金計算書

令和6年3月31日まで)

(単位:円)

				(単位:円)		
剰 余 金		711 X XII A A				
	利益剰余金					
資本剰余金 合計	建設改良 積立金	未処分 利益剰余金	利益剰余金 合計			
274, 414, 744	453, 868, 235	353, 454, 283	807, 322, 518	13, 584, 025, 250		
0	0	△ 353, 454, 283	△ 353, 454, 283	0		
0	0	△ 353, 454, 283	△ 353, 454, 283	0		
0	0	△ 353, 454, 283	△ 353, 454, 283	0		
0	0	0	0	0		
274, 414, 744	453, 868, 235	(繰越利益剰余金) 0	453, 868, 235	13, 584, 025, 250		
0	0	350, 934, 157	350, 934, 157	350, 934, 157		
0	0	350, 934, 157	350, 934, 157	350, 934, 157		
274, 414, 744	453, 868, 235	(当年度未処分 利益剰余金) 350,934,157	804, 802, 392	13, 934, 959, 407		

# 5. 令和5年度可児市

(令和6年

## 資産の部

1 固定資産				
(1) 有形固定資産				
イ 土地		725, 654, 881		
口 建物	777, 554, 993			
減価償却累計額	△ 366, 509, 362	411, 045, 631		
ハ 構築物	28, 234, 846, 368			
減価償却累計額	△ 15, 482, 663, 441	12, 752, 182, 927		
ニ 機械及び装置	2, 979, 548, 805			
減価償却累計額	△ 1,966,084,227	1, 013, 464, 578		
ホ 車両運搬具	19, 270, 326			
減価償却累計額	△ 16, 546, 682	2, 723, 644		
へ 工具、器具及び備品	44, 899, 121			
減価償却累計額	△ 32, 271, 781	12, 627, 340		
ト 建設仮勘定		1, 822, 301, 151		
有形固定資産合計			16, 740, 000, 152	
(2) 無形固定資産				
イ ソフトウェア		3, 100, 000		
無形固定資産合計		3, 100, 000	3, 100, 000	
無形固足貝座百司			3, 100, 000	
(3) 投資その他の資産				
イ 投資有価証券		900, 000, 000		
投資その他の資産合	<del> </del>	_	900, 000, 000	
固定資産合計				17, 643, 100, 152
2 流 動 資 産				
(1) 現金預金			3, 243, 662, 311	
(2) 未収金		235, 474, 618		
貸倒引当金		△ 1, 465, 444	234, 009, 174	
(3) 有価証券			99, 960, 000	
(4) 貯蔵品			34, 776, 415	
(5) その他流動資産			500,000	
流動資産合計		_	_	3, 612, 907, 900
資 産 合 計			=	21, 256, 008, 052

## 水道事業貸借対照表

3月31日)

(単位:円) 負債の部 3 固定負債 (1) 企業債 企業債合計 79, 051, 202 固定負債合計 79, 051, 202 4 流動負債 (1) 企業債 イ 建設改良費等の財源に充てるための企業債 \_\_\_\_\_\_\_3,940,373 3, 940, 373 企業債合計 (2) 未払金 303, 456, 082 (3) 引当金 イ 賞与引当金 7,990,000 7, 990, 000 引当金合計 (4) その他流動負債 126, 763, 214 流動負債合計 442, 149, 669 5 繰延収益 (1) 長期前受金 イ 国庫補助金 214, 718, 993 収益化累計額  $\triangle$  56, 552, 301 158, 166, 692 口 県補助金 114, 996, 131 収益化累計額 △ 20, 878, 971 94, 117, 160 ハ 工事負担金等 17, 167, 060, 590 収益化累計額 △ 11, 291, 607, 094 5, 875, 453, 496 ニ 受贈財産評価額 404, 556, 428 収益化累計額 △ 97, 080, 131 307, 476, 297 ホ 建設仮勘定長期前受金 364, 634, 129 長期前受金合計 6, 799, 847, 774 繰延収益合計 6, 799, 847, 774 負 債 合 計 7, 321, 048, 645 資本の部 6 資 本 金 (1) 繰入資本金 129, 340, 000 (2) 組入資本金 12, 395, 842, 190 (3) 引継資本金 330, 560, 081 資本金合計 12, 855, 742, 271 7 剰余金 (1) 資本剰余金 イ 国庫補助金 1,562,000 口 県補助金 10, 187, 000 ハ 受贈財産評価額 262, 665, 744 資本剰余金合計 274, 414, 744 (2) 利益剰余金 イ 建設改良積立金 453, 868, 235 口 当年度未処分利益剰余金 350, 934, 157 利益剰余金合計 804, 802, 392 剰余金合計 1, 079, 217, 136 資本合計 13, 934, 959, 407

21, 256, 008, 052

負債資本合計

#### 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

イ 有形固定資産

・ 減価償却の方法 定額法による。

・ 主な耐用年数

建物10~60年構築物2~60年機械及び装置2~30年車両運搬具5年

工具、器具及び備品 2~20年

ロ 無形固定資産 ・減価償却の方法 定額法による。

・ 主な耐用年数

ソフトウェア 5年

#### (2) 引当金の計上方法

#### イ 退職給付引当金

職員の退職手当に係る岐阜県市町村職員退職手当組合負担金は、退職手当負担金の負担に関する協議に基づき、組合積立金の不足等に応じて発生する追加的な費用負担(収支差額調整のために支払う負担金、組合脱退時の清算金等を含む。)を全て一般会計が負担することとしているため、退職給付引当金は計上していない。

#### 口 賞与引当金

職員の期末手当・勤勉手当の支給及び当該手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年 度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

#### ハ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、貸倒実績率等により、回収不能見込額を計上している。

- (3) 有価証券の評価基準及び評価方法
  - ・満期保有目的の債券 原価法

#### (4) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

#### 2 貸借対照表等に関する注記

#### 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債(当該事業年度の末日から起算して1年以内に償還予定のものも含む)のうち、企業債の償還負担に関する協議に基づき、一般会計が負担すると見込まれる額は82,991,575円である。

### 3 セグメント情報に関する注記

水道事業単一のセグメントのため、記載を省略する。

### 4 その他の注記

#### 引当金の取り崩し

#### (1) 賞与引当金

令和5年度の期末手当・勤勉手当の支給及び当該手当に係る法定福利費を支出するため、賞与引当金7,484,000円を取り崩した。

#### (2) 貸倒引当金

令和5年度において、不納欠損処理のため貸倒引当金59,232円を取り崩した。

可児市水道事業会計決算附属書類

## 1. 令和5年度 可児市水道事業報告書

### (1) 概況

#### ①総括事項

令和5年度決算において生じた350,934,157円の純利益を当年度未処分利益剰余金として計上しました。

#### 〈業務〉

令和5年度末における給水人口は99,467人(前年度比461人減)、給水件数は36,645件(前年度比297件増)となりました。また、年間給水量は11,657,193㎡(前年度比47,106㎡減)、年間有収水量は10,453,147㎡(前年度比8,250㎡増)となりました。

なお、有収率は89.67%で、前年度を0.43ポイント上回りました。

#### 〈収益的収支(損益計算書)〉

営業収益2,018,218,662円に対し、営業費用2,134,730,091円となり、116,511,429円の営業損失を生じました。

給水収益は、対前年度6,565,035円 (0.3%) 増の1,950,078,423円となりました。また、費用面では、営業費用全体で対前年度21,766,983円 (1.0%) 減の2,134,730,091円となりました。

営業外収益は、対前年度1,133,595円 (0.3%) 減の392,819,059円となりました。営業外費用は、対前年度909,548円 (27.0%) 減の2,455,490円となりました。

営業損失及び営業外利益を合わせた経常利益は273,852,140円となりました。

経常利益に特別利益84,626,830円を加え特別損失7,544,813円を差し引いた当年度純利益は、350,934,157円となりました。

なお、消費税及び地方消費税の納付額は34,084,100円となりました。

#### 〈資本的収支(税込み)〉

収入は、負担金、補助金で138,519,759円となりました。

支出は、前年度からの繰越事業を含めた建設改良費610,921,596円、償還金3,875,727円の計614,797,323円となり、収支不足額476,277,564円は当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額並びに過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

#### 〈施設整備〉

建設改良事業の主なものは、老朽管更新事業として、桜ケ丘地内配水管布設替その9工事、他事業関連事業として、可児御嵩インターチェンジ工業団地開発に伴う配水管布設その2工事を行いました。また、配水ブロック統廃合整備事業として、愛岐ケ丘系基幹管路(長坂・緑)布設替その3工事を行いました。

#### ②経営指標に関する事項

令和5年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、前年度比1.1ポイント増の112.8%となり健全経営の水準とされる100%を上回っています。また、料金水準の妥当性を示す料金回収率は、前年度比1.6ポイント増の111.1%となり、事業に必要な費用を給水収益で賄えているとされる100%を上回っています。

一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は前年度比1.7ポイント増の55.7%、法定耐用年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率は前年度比3.8ポイント増の24.1%、当該年度に更新した管路延長の割合を示す管路更新率は前年度比0.2ポイント減の0.8%となりました。

〈経営指標の推移〉

(単位:%)

	R元	R 2	R 3	R 4	R 5
経常収支比率	114.0	115. 5	114. 5	111.7	112.8
料金回収率	112. 1	113.6	112.3	109. 5	111.1
有形固定資産減価償却率	49. 9	51.3	53. 1	54.0	55. 7
管路経年化率	15. 2	16. 7	19.0	20. 3	24. 1
管路更新率	1.2	1.2	0.5	1.0	0.8

## ③議会議決等事項

〈予算·決算関係〉

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
報告第3号	令和4年度可児市水道事業会計予算繰越の報告	R 5.5.31	報告
認定第14号	令和4年度可児市水道事業会計決算認定	R 5.8.25	R 5.9.29
議案第73号	令和4年度可児市水道事業会計未処分利益剰余金の 処分	R 5.8.25	R 5.9.29
議案第12号	令和6年度可児市水道事業会計予算	R 6. 2.27	R 6.3.22
議案第17号	令和5年度可児市水道事業会計補正予算(第1号)	R 6. 2.27	R 6.3.22
議案第41号	令和5年度可児市水道事業会計補正予算(第2号)	R 6.3.22	R 6.3.22

## 〈条例関係〉

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
議案第31号	可児市水道事業給水条例の一部を改正する条例の制 定	R 6.2.27	R 6.3.22

### ④行政官庁認可事項

該当事項なし

## ⑤職員に関する事項

(単位:人)

職種	令和5年度末	令和4年度末	比較増減
事務職員	7	7	0
技術職員	6	6	0
計	13	13	0

⑥料金その他供給条件の設定、変更に関する事項 該当事項なし

#### (2)工事

(税込) ①建設改良工事一覧 請負金額(円) 施工期間 久々利増圧ポンプ場他送水ポンプ分解 R4. 12. 28 送水ポンプ分解整備工 1式 整備工事 3, 784, 000 R5. 5. 31 [4年度繰越工事] 兼山地区崩落決壊防止工事に伴う送配 R5. 2. 28 DKL φ 150  $11.\ 1\ \mathrm{m}$ 水管布設替工事 6,004,900 不断水ストッパー 2 基 R5. 6. 20 ドレンφ50 1 箇所 [4年度繰越工事] 桜ケ丘工区 1,440 m<sup>2</sup> 表層〈歩道〉 t=30 表層〈車道〉 t=40 3,040 m<sup>2</sup>  $63 \text{ m}^2$ R5. 3. 24 表層〈車道〉 t=50 令和4年度上水道舗装復旧その2工事 1式 25, 126, 200 区画線工 R5. 9. 22 点々舗装 90 m<sup>2</sup> 表層〈車道〉t=40 表層〈車道〉t=50  $3 \text{ m}^2$ 1式 区画線工 [4年度繰越工事] 1,209.3 m HPP φ 100 R4. 12. 28 HPP φ 75 649.9 m 桜ケ丘地内配水管布設替その9工事 119, 288, 400 仕切弁 17 基 30 箇所 R5. 9. 22 ドレンφ25 消火栓 (地下式) 4 基 [4年度繰越工事] GX φ 200 537.9 m 可児御嵩インターチェンジ工業団地開 R5. 3. 24 GX & 150 3. 2 m 発に伴う配水管布設その2工事 HPP φ 150 126.8 m 42, 343, 400 R5. 11. 30 HPP φ 50 9.1 m 消火栓 (地下式) 2 基 [4年度繰越工事] R5. 5. 1 消火栓 (地下式) 1 基 土田地内地下式消火栓設置工事 495,000 表層〈車道〉 t=50  $3.1 \text{ m}^2$ R5. 5. 15 R5. 7. 5 消火栓 (地下式) 1 基 瀬田地内地下式消火栓設置工事 693,000 表層〈車道〉 t=50  $5.3 \text{ m}^2$ R5. 7. 26 消火栓 (地下式) R5. 7. 3 1 基 表層〈車道〉 t=50 川合地内地下式消火栓設置工事 767, 800 3 m<sup>2</sup> R5, 7, 28 1.6 m DKL φ 75 R5. 5. 24 HPP φ 150 5 m 瀬田地内仕切弁設置工事 374,000 什切弁 1 基 R5. 6. 30 R5. 5. 12 瀬田地内市道15号線配水管布設工事 429,000 HPP φ 150 9 m R5. 6. 30 消火栓 (地下式) 1 基 R5. 10. 2 不断水T字管 1基 矢戸地内消火栓設置工事 1,320,000 表層〈車道〉 t=50  $2 \text{ m}^2$ R5. 10. 12 2. 2 m<sup>2</sup> 表層〈歩道〉 t=30 表層〈車道〉 t=50 1, 149 m<sup>2</sup> 第2低区基幹管路(第2低区配水場~ R5. 7. 7 基層〈車道〉 t=50  $258 \text{ m}^2$ 工業団地配水池)舗装復旧(その3) 18, 236, 900 上層路盤工(瀝青安定処理)〈車道〉t=100  $355 \text{ m}^2$ 工事 R5. 10. 23  $422\ m^2$ 表層〈歩道〉 t=30 R5. 7. 24 低区系基幹管路(低区配水場~虹ケ 12, 262, 800 GX φ 200 97.3 m 丘) 布設替(その2) 工事 R5. 11. 30

工事名	請負金額(円)	施工期間	主な施工	内容
矢戸地内給水申請に伴う配水管布設工 事	6, 235, 900	R5. 10. 4 ~ R6. 1. 10	HPP $\phi$ 75 ドレンエ $\phi$ 25 表層〈車道〉 t=50	52.1 m 1 箇所 230 ㎡
今地内土地改良事業に伴う配水管布設 替工事	447, 462	R5. 12. 18 ~ R6. 1. 19	PP φ 50 仕切弁	18 m 1 基
中区系基幹管路(中区配水場〜大森ポンプ場)舗装復旧(その2)工事	8, 395, 200	R5. 10. 25 ~ R6. 1. 31	表層〈車道〉t=50 表層〈車道〉t=40 区画線工	493 ㎡ 805 ㎡ 1 式
長洞ポンプ場床排水ポンプ更新工事	484, 000	R5. 11. 1 ~ R6. 1. 31	床排水ポンプ更新工	1式
可児御嵩インターチェンジ工業団地開 発 (工区外エリア) 舗装復旧工事	22, 078, 100	R5. 8. 23 ~ R6. 3. 7	表層〈車道〉t=50 表層〈車道〉t=40 上層路盤工(瀝青安定処理)〈車道〉t=100 表層〈歩道〉t=30	986 m² 2, 047 m² 323 m² 7 m²
低区基幹管路(低区配水場〜土田)布 設替(その3)工事	38, 423, 000	R5. 8. 23 ~ R6. 3. 8	GX φ 300 GX φ 150 HPP φ 150 仕切弁 空気弁 ドレン φ 100 ドレン φ 50	161 m 1.7 m 57.8 m 6 基 1 基 1 箇所
久々利地内広域河川改修事業に伴う配 水管布設替工事	6, 942, 100	R6. 1. 4 ~ R6. 3. 15	HPP φ 100 仕切弁 ドレン φ 25	15.9 m 2 基 2 箇所
中区配水場長山送水ポンプ分解整備工 事	4, 378, 000	R5. 12. 4 ~ R6. 3. 15	送水ポンプ分解整備工	1 式
工業団地系基幹管路(第二低区配水場 〜工業団地配水池)布設その4工事	83, 661, 600	R5. 9. 13 ~ R6. 2. 29	GX φ 300 仕切弁 空気弁	708.1 m 1 基 3 基
愛岐ケ丘系基幹管路(長坂・緑)布設 替その3工事	127, 317, 300	R5. 8. 30 ~ R6. 3. 22	GX φ 300 仕切弁 ドレン φ 50 空気弁	700.6 m 6 基 1 箇所 4 基
市道117号線配水管修繕工事	2, 500, 267	R5. 11. 30 ~ R6. 3. 6	HPP φ 100 不断水ストッパー ドレンエ φ 25	5.8 m 1 基 2 箇所
合 計	531, 988, 329	_	_	
※ 羽左座。の帰地丁重八 (次立計1.4x)	31 14 (0) 143[.]	1 2:		

<sup>※</sup> 翌年度への繰越工事分(資産計上されないもの)は計上していない。

## (3) 業務

## ① 業務量

● 未初室 -		^ <del></del>	A.T L L.	比	較
事	項	令和5年度	令和4年度	増減	増減率(%)
給水人口	人	99, 467	99, 928	△ 461	$\triangle$ 0.5
給水件数	件	36, 645	36, 348	297	0.8
うち13mm	件	31, 877	31,655	222	0.7
うち20mm	件	3, 097	3,042	55	1.8
うち25mm以上	件	1,671	1,651	20	1.2
年間給水量	$\mathbf{m}^3$	11, 657, 193	11, 704, 299	△ 47, 106	△ 0.4
年間有収水量	$\mathbf{m}^3$	10, 453, 147	10, 444, 897	8, 250	0. 1
有 収 率	%	89. 67	89. 24	0.43	_
1日最大給水量	$\mathbf{m}^3$	10/6 34, 485	7/1 35, 133	△ 648	△ 1.8
1日平均給水量	$\mathbf{m}^3$	31, 850	32, 067	△ 217	△ 0.7
1日平均有収水量	₹ m <sup>3</sup>	28, 561	28, 616	△ 55	△ 0.2

## ② 事業収益に関する事項

(税抜)

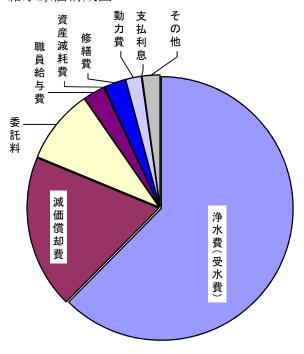
				(1)01/2/
事項	令和5年度	令和4年度	比	較
事 均	(円)	(円)	増 減 (円)	増減率(%)
1水道事業収益	2, 495, 664, 551	2, 513, 649, 432	△ 17, 984, 881	△ 0.7
(1)営業収益	2, 018, 218, 662	2, 018, 262, 778	△ 44, 116	△ 0.0
給水収益	1, 950, 078, 423	1, 943, 513, 388	6, 565, 035	0.3
その他の営業収益	68, 140, 239	74, 749, 390	△ 6,609,151	△ 8.8
(2)営業外収益	392, 819, 059	393, 952, 654	△ 1, 133, 595	△ 0.3
受取利息及び配当金	4, 139, 572	3, 244, 452	895, 120	27.6
長期前受金戻入	382, 143, 384	384, 167, 039	△ 2,023,655	△ 0.5
資本費繰入収益	3, 875, 727	4, 458, 607	△ 582,880	△ 13.1
雑収益	1, 239, 149	595, 817	643, 332	108.0
他会計負担金	1, 421, 227	1, 486, 739	△ 65, 512	△ 4.4
(3)特別利益	84, 626, 830	101, 434, 000	△ 16, 807, 170	△ 16.6
過年度損益修正益	5, 713, 730	0	5, 713, 730	皆増
その他特別利益	78, 913, 100	101, 434, 000	△ 22, 520, 900	△ 22.2

## ③ 事業費に関する事項

(税抜)

事項	令和5年度	令和4年度	比較			
事 切	(円)	(円)	増 減 (円)	増減率(%)		
1水道事業費	2, 144, 730, 394	2, 160, 195, 149	$\triangle$ 15, 464, 755	△ 0.7		
(1)営業費用	2, 134, 730, 091	2, 156, 497, 074	$\triangle$ 21, 766, 983	△ 1.0		
浄水費	1, 095, 359, 991	1, 100, 153, 427	$\triangle$ 4, 793, 436	△ 0.4		
配水費	155, 728, 206	142, 718, 326	13, 009, 880	9. 1		
給水費	42, 362, 293	61, 585, 068	$\triangle$ 19, 222, 775	△ 31.2		
業務費	88, 958, 994	84, 003, 526	4, 955, 468	5. 9		
総係費	37, 906, 824	45, 364, 142	$\triangle$ 7, 457, 318	△ 16.4		
減価償却費	712, 526, 013	694, 426, 104	18, 099, 909	2.6		
資産減耗費	1, 887, 770	28, 246, 481	$\triangle$ 26, 358, 711	△ 93.3		
(2)営業外費用	2, 455, 490	3, 365, 038	△ 909, 548	△ 27.0		
支払利息	1, 421, 227	2, 305, 668	△ 884, 441	△ 38.4		
雑支出	1, 034, 263	1, 059, 370	△ 25, 107	△ 2.4		
(3)特別損失	7, 544, 813	333, 037	7, 211, 776	2, 165. 5		
過年度損益修正損	6, 077, 713	333, 037	5, 744, 676	1, 724. 9		
その他特別損失	1, 467, 100	0	1, 467, 100	皆増		

## 給水原価構成図



(税抜)

区 分	給水原価 (円)	構成比(%)
浄 水 費 (受水費)	104. 79	62. 4
減価償却費	31. 61	18.8
委 託 料	15. 33	9. 1
職員給与費	4. 49	2.7
資産減耗費	0. 18	0.1
修 繕 費	4. 49	2.7
動力費	3. 22	1. 9
支払利息	0. 14	0.1
その他	3. 65	2. 2
計	167. 90	100.0

※給水原価の算出について、長期前受金戻入は 減価償却費から除いています。

給水原価167.90 円供給単価186.55 円

④ その他主要な事項 該当事項なし

## (4) 会計

- ① 重要契約の要旨(工事関係) 該当事項なし
- ② 重要契約の要旨(業務関係)

契約年月日	契約金額	契約の内容	契約の相手
R5. 2. 1	346, 687, 000円	可児市水道事業徴収業務 (期間:R5.4.1~R10.3.31)	株式会社ファノバ 中部支店

### ③ 企業債及び一時借入金の概況

イ 企業債 (単位:円)

	本 生			
前年度末残高	借入高	償 還 高	本年度末残高	
86, 867, 302	0	3, 875, 727	82, 991, 575	

- ロ 一時借入金 該当事項なし
- ④ その他会計経理に関する重要事項 該当事項なし

#### ⑤消費税の概況

収入の部

予 算	科目	決算金額	課税	売上額	非 課 税
款	項	(税 込)	消費税相当分 (仮受消費税)	税抜金額 ①	売上額 ②
水道事業収益	営業収益	2, 218, 939, 616	200, 720, 954	2, 007, 210, 758	252, 700
	営業外収益	392, 882, 393	63, 334	633, 376	4, 189, 072
	特別利益	92, 828, 099	8, 201, 269	83, 159, 730	0
	小 計	2, 704, 650, 108	208, 985, 557	2, 091, 003, 864	4, 441, 772
資本的収入	負担金	81, 172, 759	253, 300	2, 533, 000	0
	補助金	57, 347, 000	0	0	0
	小 計	138, 519, 759	253, 300	2, 533, 000	0
合	計	2, 843, 169, 867	209, 238, 857	2, 093, 536, 864	4, 441, 772

#### 支出の部

予 算	科 目	決算金額	課税	非 課 税	
款	項	(税 込)	消費税相当分 (仮払消費税)	税抜金額 ①	仕入額 ②
水道事業費	営業費用	2, 271, 001, 118	136, 271, 027	1, 362, 914, 447	11, 314, 862
	営業外費用	35, 672, 267	0	0	1, 588, 167
特別損失		8, 037, 875	493, 062	6, 077, 713	0
	小 計	2, 314, 711, 260	136, 764, 089	1, 368, 992, 160	12, 903, 029
資本的支出	建設改良費	610, 921, 596	51, 167, 736	511, 677, 434	7, 632, 534
	償還金	3, 875, 727	0	0	0
	小 計	614, 797, 323	51, 167, 736	511, 677, 434	7, 632, 534
棚卸資産購入	限度額	1, 316, 700	119, 700	1, 197, 000	0
合	計	2, 930, 825, 283	188, 051, 525	1, 881, 866, 594	20, 535, 563

#### ◎ 不課税収入額のうち、他会計負担金等の使途の特定について

- ※1 1,105,477円のうち、他会計負担金810,660円(特定収入)は管理業務費等(課税支出)に、補償負担金294,817円(特定収入)は漏水修理工事請負費等(課税支出)に充当。
- ※2 9,649,727円のうち、他会計負担金9,598,527円 (特定収入以外)は上下水道事業経営審議会費用下水道事業負担分(不課税支出)に92,500円、水道部庁舎減価償却費(不課税支出)に974,318円、基礎年金拠出金公的負担分(不課税支出)・児童手当(不課税支出)に4,397,036円、その他人件費(不課税支出)に4,134,673円充当、補償負担金51,200円(特定収入以外)はその他人件費(不課税支出)に充当。
- ※3 4,170,048円のうち、他会計負担金(資本費繰入収益)3,875,727円を簡水・辺地債の各起債年度に おける課税仕入財源割合に応じて按分し3,613,775円(特定収入)は課税支出に充当、雑収益426,673円 (特定収入)は災害応援活動燃料費等(課税支出)に充当。 なお、129,600円(特定収入)は消費税還付加算金。
- ※4 383,826,563円のうち、他会計負担金(資本費繰入収益)3,875,727円を簡水・辺地債の各起債年度に おける課税仕入財源割合に応じて按分し261,952円(特定収入以外)は課税支出以外に、他会計負担金 1,421,227円(特定収入以外)は企業債利息(非課税支出)に充当。 なお、382,143,384円は長期前受金戻入。
- ※5 損害賠償金1,467,100円(特定収入以外)は、下水道事業への補てん(不課税支出)に充当。
- ※6 75,257,699円のうち、工事負担金69,615,799円(特定収入)は可児御嵩インターチェンジ工業団地開発 に伴う配水管布設工事請負費等(課税支出)に、他会計負担金5,641,900円(特定収入)は消火栓設置工事 請負費(課税支出)に充当。
- ※7 3,128,760円のうち、工事負担金2,883,000円(特定収入以外)、他会計負担金245,760円(特定収入以外)はその他人件費(不課税支出)に充当。
- ※8 県補助金57,347,000円(特定収入)は、水道施設管路耐震化等事業費(課税支出)に充当。

(単位:円)

_									
	不課税収入額         特定収入 ③       特定収入以外 ④				税	外	損益収支額		
			収入以外 ④	不課税収入の内訳		入	額	1)+2)+3)+4)	
	<b>※</b> 1	1, 105, 477	<b>※</b> 2	9, 649, 727	他会計負担金、補償負担金			0	2, 018, 218, 662
	<b>※</b> 3	4, 170, 048	<b>※</b> 4	383, 826, 563	長期前受金戻入、資本費繰入収益等			0	392, 819, 059
		0	<b>※</b> 5	1, 467, 100	損害賠償金			0	84, 626, 830
		5, 275, 525		394, 943, 390				0	2, 495, 664, 551
	<b>※</b> 6	75, 257, 699	<b>※</b> 7	3, 128, 760	工事負担金、他会計負担金			0	
	<b>※</b> 8	57, 347, 000		0	県補助金			0	
		132, 604, 699		3, 128, 760				0	
		137, 880, 224		398, 072, 150				0	2, 495, 664, 551

(単位:円)

不 課 税		課 税 外	損益収支額
支出額 ③	不課税支出の内訳	支 出 額	①+②+③+調整分【注】
760, 500, 782	給与費、減価償却費、資産減耗費等	0	2, 134, 730, 091
0		34, 084, 100	2, 455, 234
1, 467, 100		0	7, 544, 813
761, 967, 882		34, 084, 100	2, 144, 730, 138
40, 443, 892	給与費等	0	_
3, 875, 727	企業債元金償還金	0	_
44, 319, 619		0	_
0		0	_
806, 287, 501		34, 084, 100	2, 144, 730, 138

【注】調整分とは、消費税及び地方消費税の算定上生じる調整867,067円で、営業外費用の雑支出に計上している。

◎ 消費税及び地方消費税の算定(課税売上割合99.788%、特定収入割合6.1668%)

### (消費税)

課税標準額 2,093,535,000円 (千円未満切り捨て)

消費税額 163, 209, 141円 ・・・①

課税仕入税額 146,347,242円 (円未満切り捨て)

控除対象仕入税額等 136,623,500円 (円未満切り捨て)・・・②

確定消費税額 26,585,600円 (百円未満切り捨て)・・・①-②

(地方消費税)

地方消費税額 7,498,500円 (百円未満切り捨て)

※確定消費税額及び地方消費税額
34,084,100円

## 2. 令和5年度 可児市水道事業キャッシュ・フロー計算書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

(単位:円)

### 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	350, 934, 157
減価償却費	712, 526, 013
資産減耗費	1, 333, 070
貸倒引当金の増減額(減少は△)	81, 493
賞与引当金の増減額 (減少は△)	275, 000
長期前受金戻入	△ 382, 143, 384
資本費繰入収益	$\triangle$ 3, 875, 727
受取利息及び受取配当金	△ 4, 139, 572
支払利息	1, 421, 227
未収金の増減額(増加は△)	26, 477, 202
たな卸資産の増減額(増加は△)	2, 101, 240
未払金の増減額 (減少は△)	48, 662, 518
前受金の増減額 (減少は△)	△ 693,000
その他流動負債の増減額 (減少は△)	△ 2,584,887
小計	750, 375, 350
利息及び配当金の受取額	4, 139, 572
利息の支払額	△ 1, 421, 227
業務活動によるキャッシュ・フロー	753, 093, 695

## 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 883, 047, 793
無形固定資産の取得による支出	△ 3, 100, 000
有価証券の取得による支出	△ 100, 000, 000
有価証券の売却による収入	100, 000, 000
国庫補助金等による収入	26, 130, 676
負担金による収入	188, 097, 828
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 671, 919, 289

## 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 3,875,727
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 3, 875, 727
資金の増加額 (又は減少額)	77, 298, 679
資金期首残高	3, 166, 363, 632
資金期末残高	3, 243, 662, 311

## 3. 令和5年度 可児市水道事業収益費用明細書

収益 (単位:円)

款	項	目	節	金	額	備	考
水道事業収益				2, 495	, 664, 551		
	営業収益			2, 018	, 218, 662		
		給水収益		1, 950	, 078, 423		
			水道料金	1, 950	, 078, 423		
		その他の		68.	, 140, 239		
		営業収益	手数料	1,	, 662, 700		
			他会計負担金	11,	, 749, 398		
			補償負担金		346, 017		
			受託収益	54.	, 324, 293		
			雑収益		57, 831		
	営業外収益			392	, 819, 059		
		受取利息		4.	, 139, 572		
		及び配当金	預金利息		908, 072		
			有価証券利息	3.	, 231, 500		
		長期前受金		382	, 143, 384		
		戻入	国庫補助金	5.	, 874, 522		
			県補助金	2.	, 951, 265		
			工事負担金等	364	, 946, 482		
			受贈財産評価額	8.	, 371, 115		
		資本費繰入		3,	, 875, 727		
		収益	他会計負担金	3,	, 875, 727		
		雑収益		1.	, 239, 149		
			不用品売却収益		239, 890		
			その他雑収益		999, 259		
		他会計負担金		1.	, 421, 227		
			他会計負担金	1.	, 421, 227		
	特別利益			84.	, 626, 830		
		過年度損益		5.	, 713, 730		
		修正益	過年度損益修正益	5.	, 713, 730		
		その他		78.	, 913, 100		
		特別利益	その他特別利益	78.	, 913, 100		

費用 (単位:円)

費用款	7万		E/c.	A 熔	備	単位:円) 考
	項	目	節	金 額	7/用	与
水道事業費	₩ ₩ ₩ ₩			2, 144, 730, 394		
	営業費用	\h   . <del>=</del>		2, 134, 730, 091		
		浄水費		1, 095, 359, 991		
			受水費	1, 095, 359, 991		
		配水費	A A Jol	155, 728, 206		
			給料	7, 841, 100		8, 131, 000
			手当	4, 001, 689		4, 769, 000
			賞与引当金繰入額	1, 402, 000		1, 402, 000
			法定福利費	2, 225, 296	予算額	2, 419, 000
			光熱水費	2, 497, 583		
			通信運搬費	2, 967, 520		
			委託料	76, 396, 600		
			手数料	2, 497, 700		
			賃借料	265, 867		
			修繕費	20, 269, 346		
			動力費	33, 646, 190		
			薬品費	792, 800		
			材料費	684, 185		
			負担金	240, 330		
		給水費		42, 362, 293		
			給料	2, 526, 800	予算額	2, 541, 000
			手当	1, 255, 708	予算額	1, 283, 000
			賞与引当金繰入額	441, 000	予算額	441,000
			法定福利費	742, 526	予算額	743, 000
			通信運搬費	302, 743		
			委託料	11, 403, 000		
			修繕費	25, 609, 516		
			負担金	81, 000		
		業務費		88, 958, 994		
			給料	3, 984, 000	予算額	3, 984, 000
			手当	1, 453, 630	予算額	1, 696, 000
			賞与引当金繰入額	658, 000	予算額	658, 000
			法定福利費	1, 097, 854	予算額	1, 128, 000
			備消耗品費	360, 865		
			印刷製本費	2, 548, 450		
			通信運搬費	3, 464, 231		
			委託料	67, 898, 560		
			手数料	6, 103, 708		
			負担金	1, 389, 696		
		1	> · · · <del>- · · ·</del>	1, 555, 556		

費用 (単位:円)

款	項		節	金額	備	半位・ログ 考
	営業費用	総係費	rla	37, 906, 824		77
小坦尹未負	百 <b>未</b> 負用	心坏其	給料	9, 456, 000		9, 717, 000
			手当	8, 448, 904		9, 444, 000
			賞与引当金繰入額	1, 676, 000		1, 698, 000
			報酬	185, 000		300, 000
			法定福利費	3, 327, 769		3, 409, 000
			旅費	371, 822		3, 403, 000
			報償費	180, 000		
			被服費			
				92, 546		
			備消耗品費	1, 433, 812		
			燃料費	404, 822		
			光熱水費	1, 843, 455		
			印刷製本費	86, 000		
			通信運搬費	50, 303		
			委託料	4, 537, 160		
			手数料	36, 675		
			賃借料	27, 600		
		減価償却費	修繕費	1, 116, 040		
			研修費	62, 092		
			負担金	351, 669		
			会費負担金	345, 850		
			保険料	3, 632, 780		
			租税公課	99, 800		
			貸倒引当金繰入額	140, 725		
				712, 526, 013		
			有形固定資産			
			減価償却費	712, 526, 013		
		資産減耗費		1, 887, 770		
			固定資産除却費	1, 873, 070		
			たな卸資産減耗費	14, 700		
	営業外費用			2, 455, 490		
		支払利息		1, 421, 227		
			企業債利息	1, 421, 227		
		雑支出		1, 034, 263		
			その他雑支出	1, 034, 263		
	特別損失			7, 544, 813		
		過年度損益		6, 077, 713		
		修正損	過年度損益修正損	6, 077, 713		
		その他		1, 467, 100		
		特別損失	その他特別損失	1, 467, 100		

## (参考 資本的収入及び支出)

収入	<b>双</b> 入								
款	項	目	節	金 額	備考				
資本的収入				138, 266, 459					
	負担金			80, 919, 459					
		工事負担金		75, 031, 799					
			工事負担金	75, 031, 799					
		他会計負担金		5, 887, 660					
			他会計負担金	5, 887, 660					
	補助金			57, 347, 000					
		県補助金		57, 347, 000					
			県補助金	57, 347, 000	-				

(単位:円、税抜) 支出

款	項	目	節	金	額	備	Ì	考
資本的支出				563,	629, 587			
	建設改良費			559,	753, 860			
		事務費		48,	616, 646			
			給料	22,	803, 000	予算額	26, 80	06, 000
			手当	17,	254, 736	予算額	22, 22	28, 000
			法定福利費	7,	300, 834	予算額	8, 37	78, 000
			備消耗品費		24, 945			
			燃料費		69, 039			
			負担金	1,	164, 092			
		建設改良事業費		498,	210, 714			
			委託料	8,	497, 260			
			負担金	6,	087, 700			
			工事請負費	483,	625, 754			
		営業設備費		12,	926, 500			
			量水器		286, 500			
			工具、器具及び備品購入費	12,	640,000			
	償還金			3,	875, 727			
		企業債償還金		3,	875, 727			
			企業債償還金	3,	875, 727			

# 4. 令和5年度 可児市水道事業固定資産明細書

## (1)有形固定資産

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高
	円	円	円	円
土 地	725, 654, 881	0	0	725, 654, 881
建物	777, 554, 993	0	0	777, 554, 993
構築物	27, 997, 745, 600	247, 451, 426	10, 350, 658	28, 234, 846, 368
機械及び装置	2, 970, 558, 090	9, 041, 645	50, 930	2, 979, 548, 805
車 両 運 搬 具	19, 270, 326	0	0	19, 270, 326
工具、器具及び備品	37, 361, 937	9, 540, 000	2, 002, 816	44, 899, 121
小 計	32, 528, 145, 827	266, 033, 071	12, 404, 404	32, 781, 774, 494
建設仮勘定	1, 498, 616, 245	550, 882, 586	227, 197, 680	1, 822, 301, 151
計	34, 026, 762, 072	816, 915, 657	239, 602, 084	34, 604, 075, 645

## (2)無形固定資産

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度減価償却高	
	円	円	円	円	
ソフトウェア	0	3, 100, 000	0	0	
計	0	3, 100, 000	0	0	

## (3)投 資

資産の種類	年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高	
	円	円	円	円	
投資有価証券	899, 960, 000	100, 000, 000	99, 960, 000	900, 000, 000	
計	899, 960, 000	100, 000, 000	99, 960, 000	900, 000, 000	

ì	減 価 償 🗵	却 累 計 額	頁	年度末	
年度当初現在高	当年度増加額	当年度減少額	累計	償却未済高	備考
円		円	円	円	
0	0	0	0	725, 654, 881	
349, 242, 330	17, 267, 032	0	366, 509, 362	411, 045, 631	
14, 882, 614, 232	609, 192, 405	9, 143, 196	15, 482, 663, 441	12, 752, 182, 927	
1, 882, 055, 744	84, 053, 947	25, 464	1, 966, 084, 227	1, 013, 464, 578	
15, 121, 378	1, 425, 304	0	16, 546, 682	2, 723, 644	
33, 587, 130	587, 325	1, 902, 674	32, 271, 781	12, 627, 340	
17, 162, 620, 814	712, 526, 013	11, 071, 334	17, 864, 075, 493	14, 917, 699, 001	
0	0	0	0	1, 822, 301, 151	
17, 162, 620, 814	712, 526, 013	11, 071, 334	17, 864, 075, 493	16, 740, 000, 152	

年度末現在高	備考
円	
3, 100, 000	
3, 100, 000	

備考

# 5. 令和5年度 可児市水道事業企業債明細書

	種類	発行年月日	発行総額 円	当年度償還高円	償還高累計 円	未償還残高 円	利率	償還終期	備考	
	平成22年度 簡易水道事業債	H23. 4. 25	32, 700, 000	1, 075, 334	10, 729, 555	21, 970, 445	2. 00	R23. 3. 25	政府資金・財政融資 H25.4.1 引継額32,700,000円	旧簡水債
企業	簡易水道事業債	H24. 5. 28	26, 200, 000	863, 786	8, 048, 521	18, 151, 479	1.60	R24. 3. 25	政府資金・財政融資 H25.4.1 引継額26,200,000円	旧簡水債
意	平成24年度	H25. 3. 25	59, 300, 000	1, 936, 607	16, 430, 349	42, 869, 651	1. 50	R25. 3. 1	政府資金・財政融資 H25.4.1 引継額59,300,000円	旧簡水債
	計		118, 200, 000	3, 875, 727	35, 208, 425	82, 991, 575				

<sup>※</sup>備考欄の旧簡水債は、簡易水道事業特別会計を水道事業会計へ統合したことに伴い引き継いだ企業債。